

VIII 計画変更床面積算定表

確認番号 第R 認建倉敷 号
 確認年月日 令和 年 月 日

建築基準法第6条第1項の規定による計画の変更の確認を申請します。この申請による計画変更事項、計画変更床面積及び計画変更申請手数料は、次のとおりです。

令和 年 月 日

倉敷市建築主事 様

申請者氏名 _____
 設計者氏名 _____

計画変更事項		計画変更の有・無	計画変更床面積の算定	算定床面積
第1項	一 敷地に接する道路の幅員 敷地が道路に接する部分の 長さ、敷地面積、敷地境界 線又は建築物の位置の変更	有・無	申請に係る建築物の建築面積 (変更事項)	m ²
	二 建築面積の変更	有・無	変更される建築面積	m ²
	三 高さ又は階数の変更	有・無	高さ変更される部分の床面積 又は、変更される階の床面積	m ²
	四 床の変更	有・無	変更される部分の床面積	m ²
	五 階段の変更	有・無	変更される部分の水平投影面積	m ²
	六 柱、はり又はけたの変更	有・無	変更に係る柱、梁又は桁が荷重 を負担する部分の床面積	m ²
	七 壁の変更	有・無	室の面積× (変更する壁長/全壁長)	m ²
	八 屋根、軒、軒裏、ひさし 又は天井の変更	有・無	変更される部分の水平投影面積	m ²
	九 開口部の変更	有・無	変更される開口部の面積	m ²
	十 土台、基礎又は基礎ぐい の変更	有・無	土台、布基礎…壁に準じた面積 その他の基礎、基礎ぐい…柱に 準じた面積	m ²
	十一 小屋組の変更	有・無	変更される小屋組に囲まれる部 分の水平投影面積	m ²
	十二 斜材の変更	有・無	変更される部分の水平投影面積	m ²
	十三 建築設備（法第87条 の2第1項に該当するも のを除く。）変更	有・無	変更される建築設備の水平投影 面積	m ²
第2項 前項各号以外の変更のみ (C)	有・無	30 m ² 以下であるものとして扱う (変更事項)	6000 円	
小 計 (S)				m ²
変更前の計画の床面積 (A)				m ²
(a) 計画変更手数料算定床面積 (S)の1/2			(S)m ² × 1/2 = (S)が変更前の計画の床面積の合計(A)を超え る場合は、(A)を上限とする。	m ²
(b)床面積の増加面積				m ²
計画変更申請床面積			(a) + (b) =	m ²
計画変更申請手数料				円

- (注) (1)準則第1項第1号に該当する変更は、その変更事項を記載して下さい。
 (2)準則第1第2項に該当する変更は、その変更事項を記載して下さい。
 (3)変更の内容が第1「第1項各号」及び「第2項」の項目の複数に該当する場合は、項目ごとの床面積の合計を記載してください。ただし、変更部分が重複して該当する場合は、当該重複している部分(床面積)を加算する必要はありません。
 (4)変更に伴う床面積の算定については、準則に従い算定してください。なお、不明な点等がありましたら係員と協議してください。